

◆◇◆ 診療関連死 ◆◇◆

今医療界で問題になっている診療関連死の問題を見ても、医師法 21 条による異状死の届出によって医療現場に警察が介入し、産科、救命救急などを中心に萎縮医療が蔓延しています。この問題を解決する切り札は、プロフェッショナルオートノミー以外にありません。プロフェッショナルオートノミーの回復によって、医療への信頼回復を図り、はじめて、司法の医療への介入を最小限に留めることが可能になるのです。つまりはオートノミーが確立されてはじめて、世間に向かってものが言えるということです。

February20, 2008 / 36 wrote